

| | | | | | | |
|------|-----------------|---------------------|-------------------------------|---|--------------------------------|-----------------------------|
| 事業番号 | 15 06 03 | 事業改善シート（令和6年度実施事業分） | <input type="checkbox"/> 当初要求 | <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 | <input type="checkbox"/> 補正予算案 | <input type="checkbox"/> 点検 |
| 事業名 | 未来を切り拓く学力の育成事業費 | 部局 | 教育委員会事務局 | 課・室 | 学びの改革支援課 | |
| | | 実施期間 | H30 ～ | E-mail | kyogaku @ pref.nagano.lg.jp | |

1 現状と課題

- ・多様な特性等により学びづらさを抱える児童生徒が増えており、多様な学びや学びの場の保障が必要
- ・探究的な学びの一層の充実が求められる中、探究学習の様相は多様であるため、具体的な実践方法に戸惑いがみられる。
- ・変化の激しい時代において、学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続けるといった、新たな教師の学びを実現していく必要性がある。

2 事業目的

- ・一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる
- ・探究を中核とした学びを充実し、一人ひとりが自ら考え、他者と協働する学校づくりを支援する
- ・教職生涯を通じて学び続ける新たな教師の学びを実現する

3 事業目的を達成するための取組

① 学びの改革、個別最適な学びの推進

- ・探究を中核とした学びの充実、個別最適な学びの推進、多様な学びの場の創造を図るため、実践研究に取り組む学校に対するアドバイザー派遣や先進的な取組を行う県内外の学校への視察研修等を実施するとともに、成果を発信していくためのフォーラムを開催
- ・【新】一人ひとりに合った学びを実践する学校の設置に向けた検討会を開催

② 教職員の資質向上

- ・初任者から管理職まで必要な資質能力を育成するため、キャリアステージに応じた教職員研修を実施
- ・【新】未来の学校を創る校長等のマネジメント力を向上するための研修を実施
- ・長野県の次代の教育を担う教員が資質・能力を高めるため、先進的な取組を行う学校への視察研修の支援や私学・民間等と連携した研修プログラムの開発を実施

③ 子ども達の心身の健やかな成長

- ・校園種を越えて学び合い質の高い幼児教育の実現を推進するため、信州幼児教育支援センターによるフィールド研修を実施
- ・保育者に必要な資質能力を育成するため、キャリアステージに応じた研修を計画実施
- ・園・小接続カリキュラム（理論編・実践編）に基づいた研修の実施
- ・道徳教育の一層の充実を図るため、有識者等による道徳教育推進委員会を設置し、豊かな心を育むフォーラム等の実施
- ・地域文化クラブ活動体制を整備し、学校外で文化芸術に触れる機会を確保

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

| No. | 指標名 | 単位 | R3年度 | | R4年度 | | R5年度 | | R6年度 目標値 | 達成 状況 | 目標値設定理由 |
|-----|-----------------------------|----|------|-------|------|-------|------|-------|-------------|---|---------|
| | | | 実績 | 実績 | 推移 | 見込値 | 推移 | | | | |
| ① | 学びの改革を普及するためのフォーラム参加者数 | 人 | — | — | — | 1,175 | — | 1,200 | ↗ | 先進的な学びの改革に取り組む小中学校の成果を横展開するため、フォーラム参加者数を目標値として設定 | |
| ② | 研修参加者の研修講座のふりかえり「講座のねらいを達成」 | % | 57 | 54 | ↘ | 52 | ↘ | 60 | ↗ | 研修に参加した教職員の自己評価（「講座のねらいを達成した」とする者）が一定水準を上回るよう6割を目標として設定 | |
| ③ | 信州幼児教育支援センターによる各研修への参加者数 | 人 | 579 | 2,446 | ↗ | 2,171 | ↘ | 2,000 | ↗ | 令和4年度に拡充した研修を継続し、引き続き同規模の参加者を目標として設定 | |

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

| No. | 施策分野（施策の総合的展開名） | 達成目標 （★印が付いているものは主要目標） | 単位 | 直近3か年の状況 | | | | | | 目標 | |
|------|----------------------------------|--|----|--------------|------|--------------|------|--------------|------|--------------|------|
| | | | | 年 | 数値 | 年 | 数値 | 年 | 数値 | 年 | 数値 |
| 5-1④ | 一人ひとりが自分にとっての幸せを実現できる学びの推進 | 幼保小合同研修会の実施率 | % | 2020 (R2) | 45.8 | 2021 (R3) | 46.6 | 2022 (R4) | 46.6 | 2027 (R9) | 56.6 |
| 5-1④ | 一人ひとりが自分にとっての幸せを実現できる学びの推進 | 「学校へ行くのが楽しい」と答える児童生徒(小6、中3)の割合 | % | 2020 (R2) | 81.3 | 2021 (R3) | 83.7 | 2022 (R4) | 82.0 | 2027 (R9) | 83.7 |
| 5-2④ | 一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境の創出 | 「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と答える児童生徒(小6、中3)の割合 | % | 2020 (R2) | 73.7 | 2021 (R3) | 76.5 | 2022 (R4) | 78.1 | 2027 (R9) | 76.5 |
| 5-2④ | 一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境の創出 | ★「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた」と答える児童生徒(小6、中3)の割合 | % | 2020 (R2) | 81.1 | 2021 (R3) | 81.1 | 2022 (R4) | 81.1 | 2027 (R9) | 81.1 |

6 事業コスト

（単位：千円、人）

| 区分 | 予算額 | | | | | 決算額 | 職員数 |
|------------------|---|---------|---------|--------------|---------|--------|-----|
| | 前年度繰越 | 当初予算 | 補正予算等 | 合計 (予算現額) | うち一般財源 | | |
| R6年度 | 予算案 | | 135,197 | | 135,197 | 96,570 | 8.0 |
| | 要求 | | 136,050 | | 136,050 | 97,423 | |
| R5年度 | 0 | 118,924 | 0 | 118,924 | 93,295 | 8.0 | |
| R4年度 | 0 | 105,640 | 0 | 105,640 | 89,469 | 51,686 | 8.0 |
| 予算要求からの 主な変更点 | <ul style="list-style-type: none"> ・学びの改革バイオニア校構築支援事業のうち、個別最適な学び研究事業の減額 ・教職員研修事業のうち、特色ある私学・民間等と連携した「探究」研修プログラム開発運用事業の減額 | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|------------------------|--------------------------|-------------------------|----------|-----|----------|
| 事業番号 | 15 06 03 | 細事業一覧（令和6年度実施事業分） | □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検 | | | |
| 事業名 | 未来を切り拓く学力の育成事業費 | | 部局 | 教育委員会事務局 | 課・室 | 学びの改革支援課 |

| 細事業 No. | 細事業名 | | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 | |
|---------|---------------------------|------|---|--------------|--------------|----------------------|
| 1 | 学びの改革パイオニア校構築支援事業費 | | 0 千円 | 2,140 千円 | 予算案 要求 | 3,349 3,616 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） | | | |
| 1 | 学びの改革パイオニア校普及促進事業 | 直接 | 先進的な学びの改革に取り組む小中学校の研究成果等を発信するフォーラムを開催する。 ミニフォーラム4回、フォーラムながの1回 | | | |
| 2 | 学びの改革パイオニア校構築支援事業 | 直接 | 探究的な学びや不登校等の多様な児童生徒の学びの保障について実践研究を行う学校に対し、アドバイザー派遣や先進校視察の支援を実施する。 小中学校8校において研究（探究4校、多様な学びの保障4校） | | | |
| 3 | 個別最適な学び研究事業 | 直接 | 児童生徒自らが学習を調整、最適化する学びを実現するため、一人ひとりに合った教材を使用した最先端の自由進度学習等を研究する。 小中学校4校において研究 | | | |
| 4 | 一人ひとりに合った学び実践校設置検討事業 | 直接 | 【新】個別最適な学び研究事業等の各研究事業の効果検証を行いながら、すべての子どもが「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる一人ひとりに合った学びの選択肢が用意されている学校の設置に向けた検討を行う。 検討会4回 | | | |

| 細事業 No. | 細事業名 | | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 | |
|---------|---------------------------------|----------|--|--------------|--------------|----------------------|
| 2 | 認知や発達の特徴に応じた学びの充実実証研究事業費 | | 0 千円 | 4,058 千円 | 予算案 要求 | 3,697 3,697 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） | | | |
| 1 | 認知や発達の特徴に応じた学びの充実実証研究事業 | 直接 委託 | 認知や発達に特性があり、学びづらさを抱える児童生徒の学びを充実するため、特性に応じた教育方法の在り方や個々の特性を把握するアセスメントの活用による学びの実証研究を実施する。 小中学校5校において研究 | | | |

| 細事業 No. | 細事業名 | | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 | |
|---------|----------------------------------|-----------|---|--------------|--------------|------------------------|
| 3 | 教職員研修事業費 | | 65,171 千円 | 70,385 千円 | 予算案 要求 | 73,099 73,685 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） | | | |
| 1 | 教職員研修事業費 | 直接 | ・教職員の資質能力を向上させるため、初任者研修等の法定研修やキャリアに応じた各種研修を実施する。 ・【拡】システムを活用して各研修の受講履歴を記録する。 初任者、5年目、10年目、20年目以上の者への資質向上研修を実施 | | | |
| 2 | 未来の学校を創る校長等マネジメント力向上事業 | 直接 | 【新】各学校が独自のカリキュラムを実践するためのマネジメント力を向上し、主体的に特色ある運営を行えるようにするため、校長等のマネジメント力向上研修を実施する。 校長16名、小中中核教員25名 | | | |
| 3 | 特色ある私学・民間等と連携した「探究」研修プログラム開発運用事業 | 直接 負担金 | 探究を中核とした学びの改革を推進するため、学びの改革を担う教員研修の充実や、私立学校・民間企業等と連携した教員養成研修プログラム開発を実施する。 検討会2回、私学と連携した研修プログラム開発 | | | |

| 細事業 No. | 細事業名 | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 |
|---------|--------------|--------------|--|-------------------------------|
| 4 | 総合教育センター研修費 | 18,262 千円 | 16,852 千円 | 予算案 16,291 要求 16,291 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット) | |
| 1 | 総合教育センター研修費 | 直接 | 『個人と社会のウェルビーイングの実現』に向けて、教員の資質能力向上を図る研修、専門的な知識・技能を習得する研修及び、教育課題を解決する力を育成する研修を行う。 希望研修、校長・教頭向け研修を実施 | |

| 細事業 No. | 細事業名 | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 |
|---------|--------------|-----------|--|-------------------------|
| 5 | 総合教育センター研究費 | 943 千円 | 943 千円 | 予算案 903 要求 903 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット) | |
| 1 | 総合教育センター研究費 | 直接 | 本県教育の今日的課題やセンターの事業に関する喫緊の課題に対応するため、研究協力者及び研究協力校とともに、時代を先取りした研究調査を推進する。 調査研究事業5件 | |

| 細事業 No. | 細事業名 | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 |
|---------|---------------------|-------------|---|-----------------------------|
| 6 | 幼児教育振興事業費 | 6,641 千円 | 7,021 千円 | 予算案 7,371 要求 7,371 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット) | |
| 1 | 信州幼児教育支援センターの運営 | 直接 | 幼稚園及び保育所等の園種を越えて幼児教育の質の向上を図るため、関係団体との連携、保育者研修の見直し等を実施する。 運営会議2回、専門部会6回 | |
| 2 | 保育者の資質能力の向上 | 直接 委託 | 質の高い幼児教育を実施するため、キャリアステージに応じた研修を実施。また、先進的な取組を行っている幼稚園、保育所及び認定こども園等でフィールド研修を委託する。(委託先:県内の幼児教育施設等) キャリアステージ研修5回、フィールド研修委託5件 | |
| 3 | 保育者の資質能力の向上 | 直接 | 園・小接続カリキュラム(理論編・実践編)に基づいた研修を実施する。 研修2回 | |
| 4 | 保護者・地域等の理解の促進(情報発信) | 直接 | 保護者及び地域等へ理解を促進するため、情報誌による情報発信をする。 情報誌への掲載2回 | |

| 細事業 No. | 細事業名 | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 |
|---------|--------------|-------------|--|-----------------------------|
| 7 | 道徳教育総合支援事業費 | 3,485 千円 | 3,335 千円 | 予算案 4,198 要求 4,198 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット) | |
| 1 | 道徳教育総合支援事業 | 直接 | 道徳教育の質的転換を一層図るため、学習指導要領を踏まえた多様な指導方法の開発や指導力向上のための教員研修等を推進する。 教育フォーラム1回、研究協議会2回開催 | |

| 細事業 No. | 細事業名 | | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 | |
|------------|------------------|----------|--|--------------|--------------|------------------------|
| 8 | 文化部活動改革事業費 | | 6,416 千円 | 14,190 千円 | 予算案 要求 | 26,289 26,289 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） | | | |
| 1 | 地域文化クラブ活動体制整備事業 | 直接 委託 | 【 <u>拡</u> 】地域全体で中学生の多様な文化活動の機会を確保するため、運営組織や団体等の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保等を支援する。 （委託先：市町村） 県総括コーディネーター3名、体制整備等の実証事業 | | | |
| 2 | 地域文化クラブ活動体制整備補助金 | 補助金 | 【 <u>新</u> 】地域全体で中学生の多様な文化活動の機会を確保するため、運営組織や団体等の持続可能な運営に向けた体制整備を検討する市町村を支援する。 県内30市町村 | | | |
| 3 | 部活動指導員任用事業補助金 | 補助金 | 中学校文化部活動の専門的な指導による適正な運営と教員負担軽減のため、部活動指導員を任用する市町村を支援する。 22市町村66名 | | | |